

あなたの会社の 経理・財務担当者は **無免許**じゃありませんか？

電帳法・
インボイス制度
対応

経済産業省 経理・財務人材育成事業

FASS Finance & Accounting Skill Standard™

経理・財務スキル検定

www.cfo.jp/fass

Test of the "keiri" people
by the "keiri" people
for the "keiri" people

いつでも、どこでも
すぐ予約して、すぐ受験。
しかもその場で
結果発表！

経済産業省「経理・財務サービス・スキルスタンダード」に完全準拠！

経理・財務に特化したスキルを5段階で評価。

主催・認定

一般社団法人

日本CFO協会

経理・財務の現場で求められる「実務力」を見える化。 先進企業の経理・財務幹部によって 開発された試験です。

2003年に経済産業省事業にて開発された「経理・財務サービススキルスタンダード」により

企業における標準的な経理・財務業務が明確に定義されました。

その後「実証テスト」を経て、スキルスタンダードをベースに先進企業の経理・財務幹部によって開発された

「経理・財務スキル検定 (FASS)」が2005年よりスタートしました。

“実務”に焦点をあてた試験です。

検定試験の対象は「経理・財務サービススキルスタンダード」における“定型業務”となり、「資産・決算・税務・資金」の4つの分野で構成されています。

経理・財務パーソンが日々取り組んでいる標準的な業務が試験範囲となります。

分野	主な業務		
資産分野	● 売掛債権 ● 固定資産	● 買掛債務 ● ソフトウェア(クラウドサービス)	● 在庫
決算分野	● 月次業績 ● 外部開示	● 単体決算	● 連結決算
税務分野	● 税効果計算 ● グループ通算制度 ● 消費税インボイス制度	● 消費税申告 ● 税務調査	● 法人税等申告 ● 電子帳簿保存法
資金分野	● 現金出納 ● 債務保証 ● 社債 ● 資金管理	● 手形 ● 貸付金 ● デリバティブ取引	● 有価証券 ● 借入金 ● 外貨建取引

スキルを“モノサシ”で測定する試験です。 合格を目指す試験ではありません。

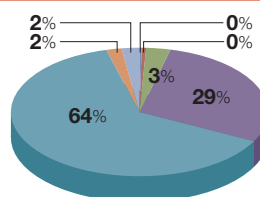
経理・財務スキル検定 (FASS) は、実務スキルを“測定”する試験であり、いわゆる“Pass or Fail”の試験ではありません。したがって、合格ラインはなく、スコアに応じて5段階 (A~E) で“能力測定内容”を提供いたしております。(満点: 800点)

レベル	スコア	評価
A	689点~	経理・財務分野について、業務全体を正確に理解し、自信をもって経理・財務部門の業務を遂行できるスキルをもっている。
B	688点 ~641点	経理・財務分野のほとんどの業務を理解し、業務を遂行できるスキルをもっている。分野によって、知識の正確さに個人差があるものの、業務を妨げるようなことはなく、適切に対応できるスキルをもっている。
C	640点 ~561点	経理・財務分野について、日常の業務を行うための基本的なスキルが身につけているが、自己の経験以外の業務への対応力について差が見られる。日常の業務であれば、業務を理解して、支障なく対応できるスキルをもっている。
D	560点 ~441点	分野によって、知識の正確性に差があり、不十分な部分が多いが、支援を受けながら、最低限の業務を行うスキルをもっている。
E	~440点	経理・財務分野について、部分的にしか理解できていない。今後の努力を期待する。

実務経験を通して得た知識やスキルが適切に測定されます。

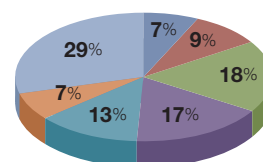
経理・財務スキル検定 (FASS) は対象となる業務範囲が広く、また実務に則した試験なので現場の業務経験で得たスキルを適切に把握することができます。

役職別受験者の状況



■ 会長・社長
■ 役員
■ 部長・局長
■ 課長・係長
■ 一般社員
■ 派遣社員
■ その他

経験年数別受験者の状況



■ 経験なし
■ 1年未満
■ 1年以上3年未満
■ 3年以上5年未満
■ 5年以上8年未満
■ 8年以上10年未満
■ 10年以上

検定概要 (公開試験)

出題範囲	経理・財務部門で働く人であれば誰でも習得していることが望ましいとされる問題が各分野から出題されます。
試験実施期間	上期(5月1日~7月31日)／下期(11月1日~翌1月31日)の二期制にて実施します。 ※同一期間内で複数回受験することはできません。
問題数	「FASS」試験本体：上記の出題範囲から合計で100問(四肢択一) 「オプション科目」FP&A(経営企画スキル)：20問(四肢択一)
試験時間	「FASS」試験本体90分、「オプション科目」30分(任意受験)
試験結果	試験結果の「成績証明書」は試験終了後、試験会場にてお渡します。
受験方法	試験は全国にある試験センターでコンピューターでの受験となります。
受験料 (1名あたり/税込)	一般：¥11,000／法人会員：¥8,800 ※日本CFO協会会員には団体受験による割引があります。 ※オプション科目を含んだ料金となります。オプション科目を受験されない場合も、同一の受験料です。



成績証明書



社内公開試験も受付中!

試験官を派遣し、社内で公開試験を受験することができます。詳しくは事務局までお問い合わせください(マークシート形式の試験実施も可能です)。

社内団体受験

経理・財務スキル検定(FASS)を格安で受験することができるお得なプログラム

- インターネット形式(IBT)の試験なのでいつでも、そしてインターネット環境下のPCがあればどこでも受験することができます。
- 会社(グループ)単位で、FASSグローバルテストとあわせてお申し込みいただくことができます。(FASSグローバルテストについては次ページをご参照下さい)
- 試験実施期間

上期受験	5月1日~9月30日
下期受験	11月1日~3月31日

- 公開試験(試験会場)よりも格安の料金で受験することができます。

※「成績証明書」ではなく、「スコアレポート」を発行いたします。

■受験料金(1名あたり/税込)

	法人会員	一般
49名以下	6,160円	7,700円
50名以上の場合	5,720円	7,150円



教材・学習講座のご案内

FASS検定公式問題集(オンライン)

FASS検定公式問題集(オンライン)は、経理・財務スキル検定(以下FASS検定)の出題傾向や評価スキル、難易度を把握したい受験者の方々のご要望にお応えする演習ツールです。実際の試験に近いオンライン形式で問題に回答でき、全問解説付きで、自習用教材として効率よく学習いただけます。また、オンライン版なので法改正等に合わせたリニューアルが随時行われ、一度のご購入で、永続的に学習いただけます。

FASS検定試験の「現場の実務」に対する網羅性や有効性へのご認識やご理解をより一層深めていただくとともに、更なるスキルアップにぜひご活用ください。

企画：日本CFO協会／発行：株式会社CFO本部
定価：2,750円
個人会員：2,475円
法人会員：2,200円

本教材の主な内容

参考問題集&解説

本教材の特長

- 参考問題200問を収録(正解及び解説付き)
- 分野別(資産、決算、税務、資金)の出題
- 業務処理統制の視点を反映させた新規問題及び最新の出題傾向を反映した問題を厳選
- 法改正等に伴う随時リニューアルにより、買い替え不要で永続的に利用可能



好評発売中!

FASS研修を動画にて無料配信!

「部下を研修に参加させたいけど時間がない」

「研修会場までの距離が遠い」

「海外の赴任者にも勉強させたい」……

こうした悩みを抱えるCFOや財務幹部の皆様には朗報です!
世界中どこからでも、いつでも、研修に参加いただけます!

FASS検定完全対応!
全27時間・200タイトルの
研修を無料配信中!

“英語”で学習する研修動画も好評です。

日本CFO協会
ホームページ
にて公開中!



金見 昭氏の「会社・経理・財務」入門
全12時間のWEB講義無料公開中!
※一般の方にも全て無料公開中です!

お求めはWEBで www.cfo.jp/fass

※テキスト、通学講座、Eラーニングなど詳細もWEBでご確認ください。

会員専用サイトにて
動画コンテンツをご覧ください!

※法人会員・個人会員向けのサービスとなります。

FASSグローバルテスト



海外拠点で使える7ヶ国語対応

英語・中国語・韓国語・インドネシア語・
ベトナム語・タイ語・日本語

FASSグローバルテストは
KPMGグローバル・ジャパニーズ・プラクティスの
ご協力のもと実施しております。



経理・財務の基礎力を可視化する FASSグローバルテスト

経理・財務スキル検定 (FASS) をもとに編成、
取り組みやすく、さまざまな業務に通じる基礎を網羅しています。
国際的なニーズが増え、現在、**7カ国語から選べます**。

- 海外法人/中堅・中小規模の業務にフォーカスした試験範囲です。
- 英語・中国語・韓国語・インドネシア語・ベトナム語・タイ語・日本語から選択できます。
- 国際業務にあたる方の実践的語学力の強化に最適な内容です。



各言語での受験者が増加しています

〈累計受験者数：2024年3月末集計〉

レベル	英語		中国語		韓国語		インドネシア語		ベトナム語		タイ語	
A	3人	1%	18人	1%	20人	16%	1人	1%	3人	1%	4人	1%
B	8人	1%	124人	9%	40人	33%			3人	1%	2人	1%
C	66人	8%	466人	36%	31人	25%	4人	1%	10人	2%	10人	4%
D	281人	34%	515人	40%	21人	17%	80人	21%	179人	36%	86人	28%
E	461人	56%	187人	14%	11人	9%	277人	77%	284人	60%	200人	66%
合計▶	819人		1310人		123人		362人		479人		302人	

出題範囲は、中堅・中小規模の事業の現場で必要となる基礎4分野です

分野	資産	決算	資金	経営管理
業務	● 売掛債権	● 月次決算	● 現金出納	● 原価計算
	● 買掛債務	● 単体決算	● 資金調達	● 予算実績
	● 在庫	他	● 資金管理	● 損益分岐点
	● 固定資産		他	他
	他			

試験概要

試験問題数	50問(四択一)
試験時間	90分
受験方法	インターネット試験(社内団体受験が基本です)

受験料金(1名あたり/税込)

	法人会員	一般
49名以下	4,400円	5,500円
50名以上の場合	3,850円	4,950円

※日本版社内団体受験とまとめてお申込みいただくことができます。

試験実施期間

上期受験	5月1日~9月30日
下期受験	11月1日~3月31日

お問い合わせ先

日本CFO協会 FASS検定運営委員会 E-mail : fass@cfo.jp